

公共施設の木造化、木質化の推進を通じた木材の魅力発信の強化について

【担当省庁】農林水産省

木材の魅力や新たな可能性を広く普及するため、PR 効果の高い公共施設について、民間事業者のノウハウを活かした施設の整備や、担い手の確保・育成など将来の農林水産業振興に資する施設整備の推進につながるよう、以下の措置を講じていただきたい。

○設計や建設、運営の全ての業務を長期の契約で行う PFI 方式など、新たな発注方式における公共施設の木造化、木質化を推進するため、事業着手後であっても建築物等が補助の対象となるよう制度を拡充

○木材の魅力と最先端技術に触れられる、教育と研究機関の一体的な施設など、農林水産業の振興に資するもので、利用者が限定される公共施設については、施設利用者数に代わる新たな採択要件を創設

【現状・課題等】

■公共施設等の整備手法

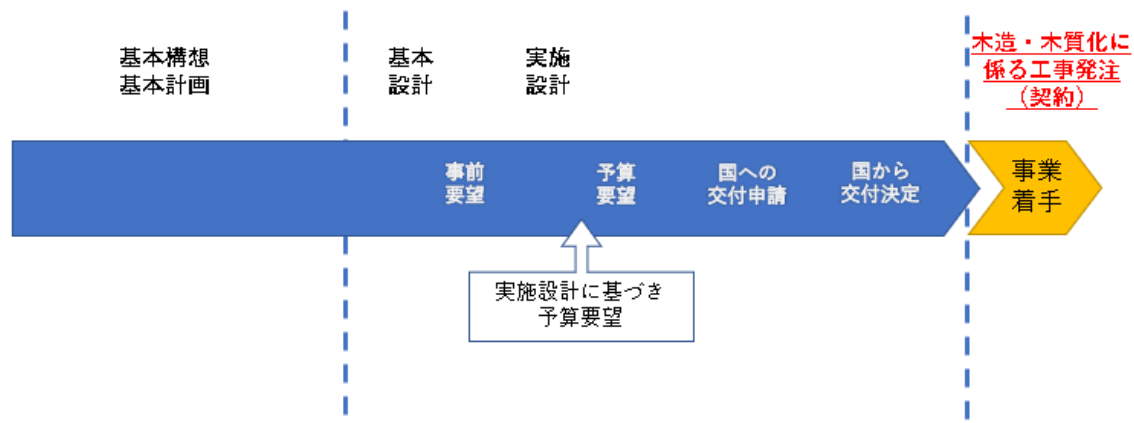
- ▶ PFI 方式とは、民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して、公共施設等の建設、維持管理、運営等を行う手法で、民間企業のノウハウを幅広く活用することにより、安くて質の良い公共サービスの提供が実現できるため、今後、大規模な公共施設等の整備において、同様の注文形式の増加が見込まれる。
- ▶ 公共施設の木質化を支援する国補助事業（林業・木材産業循環成長対策交付金）については、国の交付決定通知後の事業着手（発注）が原則であるが、PFI 方式は、設計、施工から運営に至るまでを一括で発注することから、事業着手時点で木材使用量等の詳細が確定しないため、現行の補助制度では支援を受けることができない。
- ▶ さらなる木材利用の促進に向けては、PFI 方式でも補助対象となるよう制度の拡充が必要。

■国補助事業の採択要件

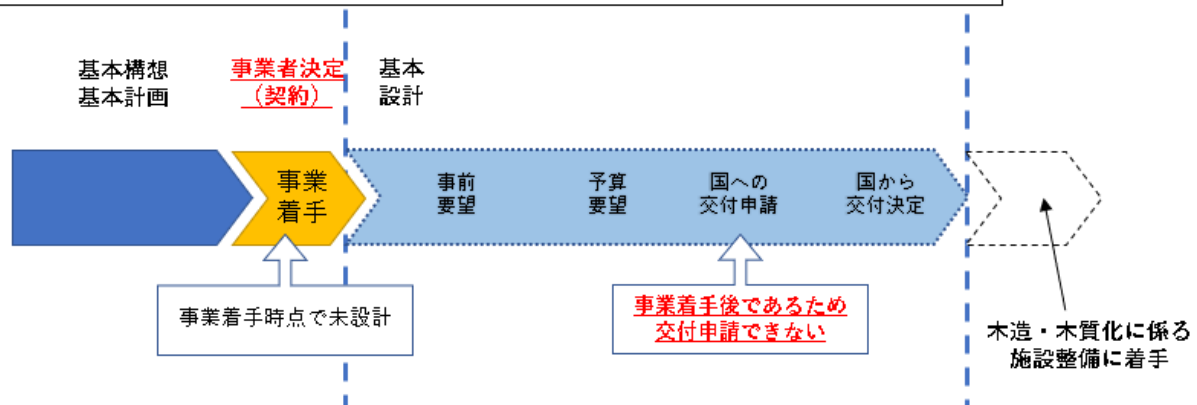
- ▶ 林業・木材産業循環成長対策交付金の木材需要拡大・木材産業基盤強化対策では、木材利用の波及効果、展示効果を発揮する施設を補助対象として、年間延べ1,000人以上の利用者が見込まれることが採択要件とされている。
- ▶ 京都府林業大学校のような人材育成・研修機関など、農林水産業の振興に資するもので、利用者が限定されるために補助が受けられない公共施設については、施設利用者数に代わる新たな採択要件の創設が必要。

京 都 府 の担当課	農林水産部 林業振興課 (075-414-5006)
---------------	----------------------------

従来の公共施設の木造化・木質化に係る補助申請のスケジュール



PFI方式の場合



【国の事業等】

- 林業・木材産業循環成長対策交付金〔農林水産省〕 62億円の内数
木材需要の拡大及び木材産業の基盤強化に資する、公共建築物等の木造・木質化、木材加工流通施設の整備等を支援

【京都府の取組】

- ひろがる京の木整備事業（令和7年度予算 115百万円）
民間の商業施設や福祉施設、住宅などにおいて、府内産木材を利用した木造化や木質化、木製品の導入等を支援